

元吉明先生（「とさの里」理学療法士） 医療功労賞受賞

「とさの里」理学療法士元吉先生が、この度「第50回医療功労賞」（読売新聞社主催、厚生労働省、日本テレビ放送後援、損保ジャパン、アインホールディングス協賛）を受賞し、東京都内のホテルで表彰式が行われました。

高齢者の転倒予防や健康増進に役立てようと、自ら考案した「元気体操」に地域のお年寄りと取り組んできました。

障害児のリハビリに約20年間取り組んだ後、1995年から高知県安芸市の県立病院に勤め、入院患者が書いた詩に、曲と振りを付けて元気体操が生まれました。

地域の情景を歌う詩と軽快なリズムに合わせ、交互にもも上げをしたり、屈伸をしたりするものです。体操を広めるため県内各地を行脚し、土佐市の介護予防事業にも取り入れられています。

